

学びたいあなたを応援する

社外通信教育(PUP)

教育支援制度

について

紹介します



社外通信教育(PUP)は、ビジネスパーソンに不可欠な知識・スキルを習得できる講座や、業務で活用できる資格取得を目指す講座など幅広い講座を用意しています。業務との関連性が高く、スキルアップに役立つ一部「推奨講座」は、修了時に受講料の80%を会社が支給。そのほかの講座も受講料の50%を会社が支給します。毎月開講しているので、「いま」が始めどきです！

※いずれも3万円が上限です

資格試験対策講座

- 1位 日商簿記検定3級受験
- 2位 FP技能士3級試験対策
- 3位 第1種衛生管理者

4位以下: 二級ボイラー技士受験講座・危険物取扱者乙種4類受験・ITパスポート試験対策・准サービス介助士 など

そのほか

- 1位 新・きれいに書けるボールペン字
- 2位 ~わかりやすく、簡潔に、印象深く~ 話す力を磨く
- 3位 ~任せる人ほどうまくいく!~ 任せる心得・任せるコツ



社外通信教育(PUP)で学んでいる社員の皆さんに聞きました!

講座名

- ・MBAシリーズ チーム・ビルディング
- ・自分らしい未来を創るキャリアデザイン など

A工場 助役 Tさん



講座名

- ・職場のメンタルヘルス、マネジメント など

B駅 助役 Mさん



講座名

- ・MBAシリーズ チーム・ビルディング
- ・MBAシリーズ 事業戦略 など

C部 課員 Oさん



講座名

- ・新 災害対応の実践
- ・国内旅行業務取扱管理者合格コース など

D駅 営業指導係 Kさん



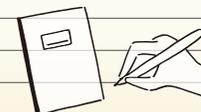
Q 受講のきっかけを教えてください。

Tさん	Mさん	Oさん	Kさん
10年くらい前に、函館運輸所の先輩方の勧めで受講し始めました。先輩方は、仕事に対しては向上心を持ち続けることを行動で示し、PUPは社会人に必要な勉強ができるかと教えてくれました。思い返せば大変すばらしい先輩方に恵まれたと感じています。	営業系の時に管理者から紹介され、「きれいに書けるボールペン字」といった簡単に興味がある講座を受講していました。最近では、職場管理の視点からストレスやメンタル不調への適切な対処方法や予防策の知識を深めたかったため、「職場のメンタルヘルス、マネジメントコース」を受講しました。	尊敬している会社経営者がオススメしている本に登場する人物や著者が、日本やアメリカの大学に行つてMBAを取得し活躍している記事を読んで、MBAは何かを学んで仕事にどう活かすのかと興味を持ち、受講しました。	駅で、急病人対応から自然災害といった非常時に備える担当者に選出されましたが、活動をする上で知識不足だと思い受講しました。



Q PUPで学んだことが現在の業務に役に立っていることはありますか。

Tさん	Mさん	Oさん	Kさん
チームの動かし方や、職場の問題解決、ヒューマンエラー対策などが役立っていると感じています。中でも、5年前に受講したヒューマンエラー(ボカミス)撲滅は、現在でも事象の対策として再発させないためにどのような取り組み、仕組みづくりを行うかを考えるための参考書のひとつにして	メンタルヘルスは社員の意識向上やコミュニケーションの改善にも効果的です。この講座で学んだ「声かけ」や「聴くこと」などのスキルは、職場の雰囲気や人間関係の構築・改善につながり、職場内での相互理解やサポートの意識の高まりにつながると感じています。	MBAでは人を上手く動かすことによって、「人材、モノ、資金、情報」等の経営資源を適切に活かし、組織の実績をどのように上げるのかを焦点に置いています。将来、役職に就いたり、現業機関の管理者になったときに役に立つのではと考えています。	テキストの穴埋め問題だけではなく自治体などの具体例が多くあったため、職場の講習会の構成を考える上で、参考にしました。



Q オススメの勉強方法や勉強時間の作り方を教えてください。

Tさん	Mさん	Oさん	Kさん
勉強が好きではない私のオススメの勉強方法は、リビング学習です。勉強時間をつくるのではなく、なるべく目に付き、手の届く場所にテキストを置いて、ふとした時に読みます。トイレにも持ち込みます。	休日に早く目が覚めてしまった時、午前中を勉強時間に使うことで、効率よく勉強ができました。遊びに行く前に勉強をすることをルールを作ることがオススメです!	人間の脳が一番活性化している時間帯、早朝の1時間を目覚めから起床までの間に勉強時間に充てています。時間を効率的に使うために、通勤等の移動時間はテキストを読みます。	自宅は誘惑が多いため、外出していました。職場と自宅近くの学習場所を見つけたら、通勤や休日に行きやすく、「来たからにはやろう!」となるので行くまでが戦いです(笑)

Q PUP受講を検討している社員へのメッセージやアドバイスをお願いします!

Tさん	Mさん	Oさん	Kさん
PUPは社会人になってから必要な教養になると思うので、一緒に勉強し続けましょう。	PUPは普段の業務中ではなかなか学ぶことが難しいことを学べるチャンスです! 興味があることから、ぜひチャレンジしてみてください!!	自分が疑問に思った瞬間、興味を持った瞬間が勉強を取り組むきっかけやタイミングです。継続して取り組むには、何を目的に勉強しているかを見失わないようにすることが大事だと感じています。	PUPは「講座の種類やレベルが沢山ある」「受講開始日が毎月」「受講期間1か月から」で思い立ったら始めやすいです。一度一覧を見てみると面白いかなと思います。



早速「通信教育ガイドブック」や電子掲示板(JR北海道グループ>教育・人材育成>通信教育)を確認して、まず一歩を踏み出してみよう!

